

プレミックスモルタル

プレモル基礎用



特長

耐クラック性

各種原料をバランスよく配合しているため、収縮率が小さく、砂モルタルに比べてクラックの発生を大幅に軽減します。

作業性抜群

軽量でコテ伸びが良く、スピーディーな施工が可能です。

工期短縮

下塗り、上塗りの同日施工が可能のため、工期を大幅に短縮できます。

用途

一般木造住宅用の基礎専用モルタル

適応下地

一般木造住宅用基礎部における各種下地

仕様

荷姿：25kg防湿袋（ポリフィルム4層）

標準塗り面積

塗厚

施工面積

10ミリ

約2㎡

施工方法

下地の確認・下地処理

- ・下地のホコリ、突起、レイトンス、油汚れ、離型剤等は、サンダー・ワイヤーブラシなどで除去してください。
- ・下地は水洗いして土や泥をよく落とししてください。
- ・吸水調整のためにシーラーを塗布してください。

混練



プレモル基礎用1袋に対し、標準水量約6リットルの清水を加え、5分間以上混練してください。

混練量は1時間以内に使い切る量としてください。

※一度に水を加えないで適度な軟度に調整してください。

※水分が多いとクラックの発生原因となりやすいのでご注意ください。

塗り付け

- ・初めは、4～5mmで塗り、しまり具合をみて再び4～5mm塗り付け平滑に仕上げてください。

養生

- ・養生は10日（冬季14日）以上としてください。
- ・通風の激しい時は、シート養生を行ってください。
- ・急激な感想は、硬化不良の原因となりますので、シート養生、散水養生を行ってください。

注意事項

- ・プレモル基礎用は完全なプレミックス品ですので、現場では砂等他の材料を混入しないでください。
- ・混練した材料は、1時間以内に使用してください。また、一度使用した材料の練り足しはしないでください。
- ・セメント同様、雨露のかからない湿気の少ない場所に保管してください。
- ・気温5℃以下での施工は中止してください。
- ・モルタル面が凍結し、亀裂が発生する場合がありますので、冬季、北面等の施工には注意してください。

（特に施行時間の設定）



保護メガネ



保護手袋



保護マスク

応急処置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡してください。

目に入った場合：直ちに清浄な流水で洗浄し、速やかに医師の診断を受けてください。

飲み込んだ場合：直ちに清浄な水で口の中を洗浄し、速やかに医師の診断を受けてください。

皮膚に付着した場合：直ちに清浄な流水で付着部分をよく洗浄し、ハンドクリームなどでケアしてください。

取り扱い代理店

【連絡先】



創業安政元年

村檜石灰工業株式会社

建材事業部

〒327-0509 栃木県佐野市宮下町1番10号

TEL.0283-86-3677 FAX.0283-86-4118

<http://www.murakashi.co.jp>

